

浪花おふくろファンド

追加型投信／内外／株式

月次レポート
(販売用資料)
2012年10月31日基準

ファンド概況

基準価額	8,474円	純資産総額	690百万円
設定日	2008年4月8日		
信託期間	無期限		
決算日	毎年3月3日		

期間別騰落率(%)

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
0.74	3.98	-4.14	2.08	-0.16	-15.26

分配金(円)

直近3期を表示

2期 ('10/3/3)	3期 ('11/3/3)	4期 ('12/3/3)	累計
0	0	0	0

基準価額と純資産総額の推移



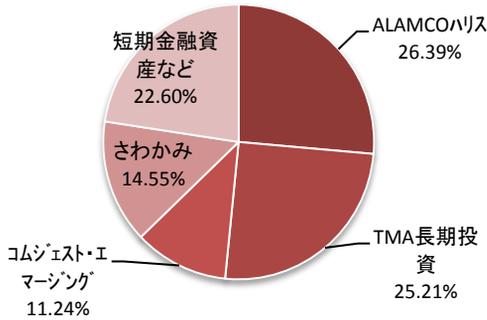
運用コメント

10月の世界の株式市場は、9月に引き続き、FRB(米国連邦準備理事会)、ECB(欧州中央銀行)や日銀による金融緩和の継続による資金需要への安心感から、前半は概ね堅調に推移しました。しかし、10月19日の米マクドナルドの決算発表で前年度比で小幅に減収減益となったことを機に世界の株式市場は調整色を強めました。ドル、ユーロ共に対円で2-3%の円安傾向となった事で、MSCIワールド指数は、円換算で2%強上昇しました。一方、日経平均株価は、震災後の原油輸入の増大や対中輸出の減少で日本の貿易収支の赤字傾向が定着してきたこと等を受けて、主要通貨に対して円安に振れている事が支えとなり、月間では小幅に反落して終わりました。米グローバル企業の収益が世界経済の同時減速によって悪化している事に関しては、先のマクドナルドのドン・トンプソンCEOが決算発表後の電話会見で「世界の主要市場すべてで景気減速の影響が表れた経験はめったにない。」と発言しているように、世界のグローバル企業の収益環境が急速に悪化している事を示しています。加えて、今まで堅調であったIBMやインテル等のIT関連企業にも広がっていることから、各企業が今後、世界各地でリストラを実施する可能性が予想されます。その結果、設備投資や雇用抑制の動きが同時に強まれば、最後の砦である個人消費に水を差しかねず、今後、世界経済が金融政策のみで拡大出来るのかどうかを見極める局面に差し掛かっているとも考えています。

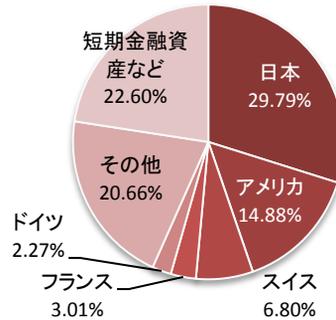
10月のおふくろファンドの運用結果に関しましては、為替の影響を受ける外国株式の組入れが功を奏して+0.74%の上昇となりました。ファンドの組入れ状況は、欧米の株価が高値圏にあることから、外国株式に投資するファンドを中心に一部売却を実施しました。今後の運用に関しましては、前回の9月の月報でもお伝えしました通り、米中の政治が流動的な点。第二に、中国等新興国の製造業の成長が鈍化している点。等を見極めた上で、慎重に判断したいと考えています。おふくろファンドでは9月から、今後の世界経済の減速を織り込む形で、新興国市場に投資するファンドの組入れ比率を引下げており、今後は欧米市場に投資するファンドの引下げも検討中です。日米欧等の先進国では、製造業の拠点が新興国に移転した為に、産業の空洞化が進行している一方で、新しい技術やサービスを提供する新興企業の台頭も著しく、米国のようにITやソフト産業が基幹ビジネスに成長している例も多数見受けられます。このような点から、今後は先進国中心にベンチャーや中小型企业へ投資しているファンドへの組入れを検討しています。

ポートフォリオの状況

資産構成比率



国別投資比率



浪花おふくろファンド純資産総額に対する上位組入れ銘柄・比率

(組入れ銘柄数: 270銘柄)

順位	銘柄名	業種	組入れ比率	組入れファンド名
1	INTEL CORP	世界第1位の半導体メーカー	1.37%	ALAMCOハリス
2	CREDIT SUISSE GROUP AG-REG	スイスを代表する世界的総合金融グループ	1.27%	ALAMCOハリス
3	キーエンス	ファクトリーオートメーション用センサの製造	1.18%	TMA長期投資
4	STARWOOD HOTEL & RESORTS	世界展開するホテルチェーン『シェラトン』など	1.00%	ALAMCOハリス
5	CARNIVAL CORP	世界最大のクルーズ客船運航会社	0.95%	ALAMCOハリス
6	WELLS FARGO & CO	アメリカ西部を地盤とするリテール銀行	0.95%	ALAMCOハリス
7	DAIMLER AG-REG	ドイツの自動車メーカー	0.92%	ALAMCOハリス
8	PPR	『GUCCI』などを傘下に持つアパレルグループ	0.92%	ALAMCOハリス
9	BNP PARIBAS	フランスを代表する世界的金融グループ	0.92%	ALAMCOハリス
10	NOVOZYMES A/S-B SHARES	産業用酵素製品を供給(デンマーク)	0.90%	TMA長期投資
11	JULIUS BAER GROUP LTD	スイスのプライベートバンク	0.90%	ALAMCOハリス
12	KUEHNE & NAGEL INTL AG-REG	スイスの総合物流企業	0.90%	ALAMCOハリス
13	BARRICK GOLD CORP	金生産量世界一(カナダ)	0.87%	TMA長期投資
14	ミスミグループ本社	機械加工製品の企画・販売	0.82%	TMA長期投資
15	エア・ウォーター	総合ガス企業	0.81%	TMA長期投資
16	ファナック	工作機械装置で世界首位	0.77%	TMA長期投資
17	ダイキン工業	空調事業でシェア世界一	0.75%	TMA長期投資
18	デンソー	トヨタグループに属する自動車部品メーカー	0.74%	TMA長期投資
19	リンナイ	家庭用ガスコンロ、給湯器などを製造・開発	0.74%	TMA長期投資
20	キヤノン	映像・事務機器、ステッパーなどを製造	0.73%	TMA長期投資

ファンドの特色

①株式投資によって長期的に高い運用成果をめざします

株式は、数ある金融商品の中で最も高い投資成果を上げてきた金融商品の一つです。

株価が上昇してきたのは、主に企業の利益が時間をかけて拡大してきたからです。

つまり、株価が上がってきた企業とは、社会にとって必要な製品・サービスを提供し続けてきた企業である、とも言えます。

長期的には株価は上昇すると予想していますので、株式への投資比率は高めを維持するのが基本です。景気が過熱したり、投資家心理が強気に傾き過ぎたりと、株価の割高感が強まった場合は、その後の株価下落に備えて投資比率を低くし、現金の割合を増やす調整を行います。

②広く世界に投資します

長期的な株価上昇は、企業業績の拡大に沿って進むと考えています。業績が拡大を続ける企業は、もちろん日本にもありますが、世界に数多く存在しています。日本に限らず優れた企業を世界中に広く求めて投資することは、ファンドが成長するチャンスを増やしていくことにつながると考えています。

世界を視野に入れて投資すれば、ひとつの国や地域の株価変動に影響されすぎない、より安定した投資成果を期待することができると考えています。

③「ファンド・オブ・ファンズ」を採用

長期的な株価上昇には、企業利益に継続的な増加が必要だとの観点から、おふくろファンドでは、世界中に存在する優れた企業を選別して投資することを重視しています。

そのためには、世界の株式に単に分散投資するのではなく、優れた企業への選別投資を実行しているファンドに投資することが、最も効果的かつ効率的であると考え、ファンド・オブ・ファンズという仕組みを採用しました。

ファンドにかかわるリスク

当ファンドは、値動きのある国内外の株式等に投資する投資信託証券に投資しますので、基準価額はその影響を受け変動します。

投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者(投資者)の皆様に帰属します。

基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、カントリーリスク等があります。リスクについての詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

<お申込みの際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください>

ファンドにかかわる費用

購入・換金手数料	ありません
信託財産留保額	ありません
運用管理費用 (信託報酬)	年率0.945%(税抜き0.9%) 組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.65±0.25%(概算)
その他費用・ 手数料	信託財産に関する租税、投資対象とする投資信託証券の売買に発生する売買委託手数料及びその手数料に対する消費税相当額等の費用、外貨建資産の保管等に要する費用は、お客さまの負担として、信託財産中から実費を負担します。

業務管理部からのお知らせ

【『毎月つみたてサービス』のお取扱い内容共通化について】

弊社では、「お客様の分かりやすさ」と「弊社の直販事務効率化」の観点から下記の通り『毎月つみたてサービス』のお取扱い内容を共通化することといたしました。

- ◆開始期間：平成25(2013)年1月4日お申込み分より
- ◆お申込み単位：10,000円以上1,000円単位
- ◆増額月の設定：好きな月を年2回まで(1,000円以上1,000円単位)

※現在ご利用いただいているお客様については、変更の必要はございません。
※今後、変更される場合は新しいお取扱い内容でのお申込みとなります。

【特定口座の源泉徴収区分の変更について】

特定口座をご利用いただいているお客様の、2013年適用分源泉徴収区分の変更受付を10月より開始しております。「源泉徴収あり・なし」の変更をご希望のお客様は、お電話にて「特定口座源泉徴収選択届出書」をご請求くださいますようお願い致します。

【特定口座の継続手続きについて】

特定口座制度では、法令に基づいて特定口座の残高がなくなった日から2年を経過したその年の12月31日までにご利用のなかった特定口座は、その翌年1月1日に特定口座廃止届出書の提出があったものとみなされ、当該特定口座を廃止することになっています。引き続き特定口座の利用をご希望されるお客様は、お電話にて「特定口座取引継続届出書」をご請求ください。なお、書類のご提出を含め、弊社での手続きが年内に完了するようお願い致します。

【毎月つみたてサービスをご利用のお客様へ】

新規申込・引落口座の変更および購入金額の変更をご希望の場合には、それぞれ締切日がございます。各種変更をご希望の際は、弊社業務管理部までご連絡ください。(所定の用紙をお送りします)

引落開始月	新規申込・引落口座 変更締切日	引落金額変更・ 中止締切日	引落日	約定日
平成24年12月	受付終了	11月21日(水)	12月5日(水)	12月17日(月)
平成25年1月	12月3日(月)	12月18日(火)	1月7日(月)	1月18日(金)
平成25年2月	12月26日(水)	1月23日(水)	2月5日(火)	2月18日(月)

業務管理部 東京03-3222-1220／大阪06-4790-6200 平日9時～17時

当資料のご利用にあたっての注意事項

■当資料はクローバー・アセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)等をお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等(外貨建資産に投資する場合は、為替変動リスクもあります)に投資いたしますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の皆様は投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。■運用による損益は、すべて投資者の皆様へ帰属します。■当資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。■当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。■当資料中に示された意見等は、作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。■投資信託は預金等ではなく元本および利回りの保証はありません。■投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。